

平成16年度・第36回 全国ミニバスケットボール大会 第10回茨城県予選大会組合せ・結果 (男・女)

1/16(日) A・B・Cコート(笠松運動公園体育館)

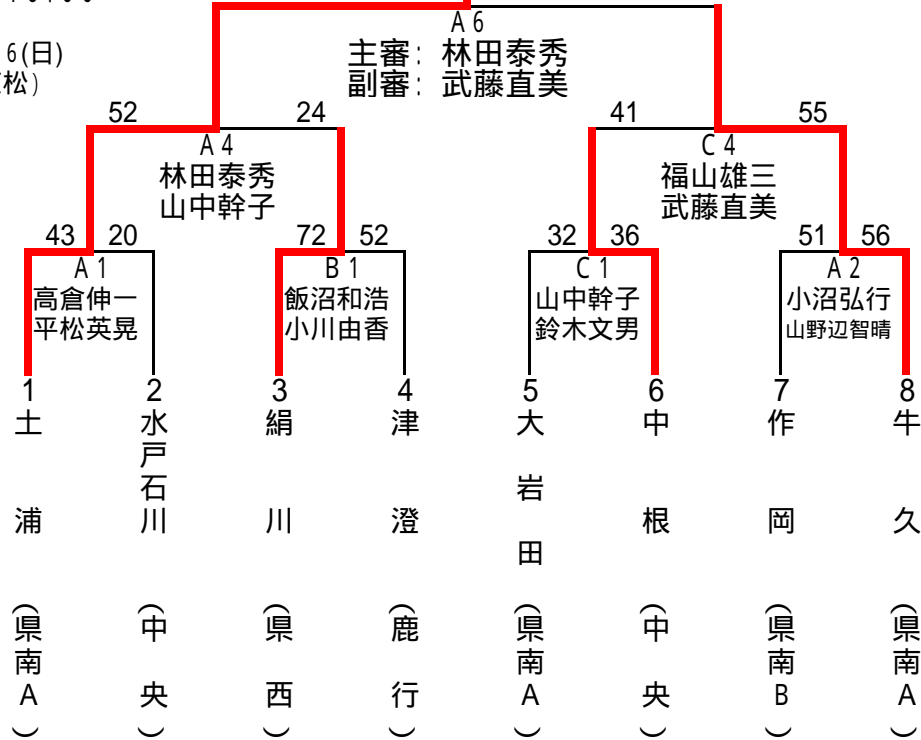
1. 9:00 ~
2. 10:10 ~
3. 11:20 ~
4. 12:30 ~
5. 13:40 ~
6. 14:50 ~
7. 16:00 ~

(女子)

33	{	11 - 10	}	28
		2 - 4		
		6 - 6		
		14 - 8		

優勝: 土浦小ミニバス
 準優勝: 牛久小ミニバス
 3位: 絹川ミニバス
 3位: 中根ミニバス

1/16(日)
(笠松)

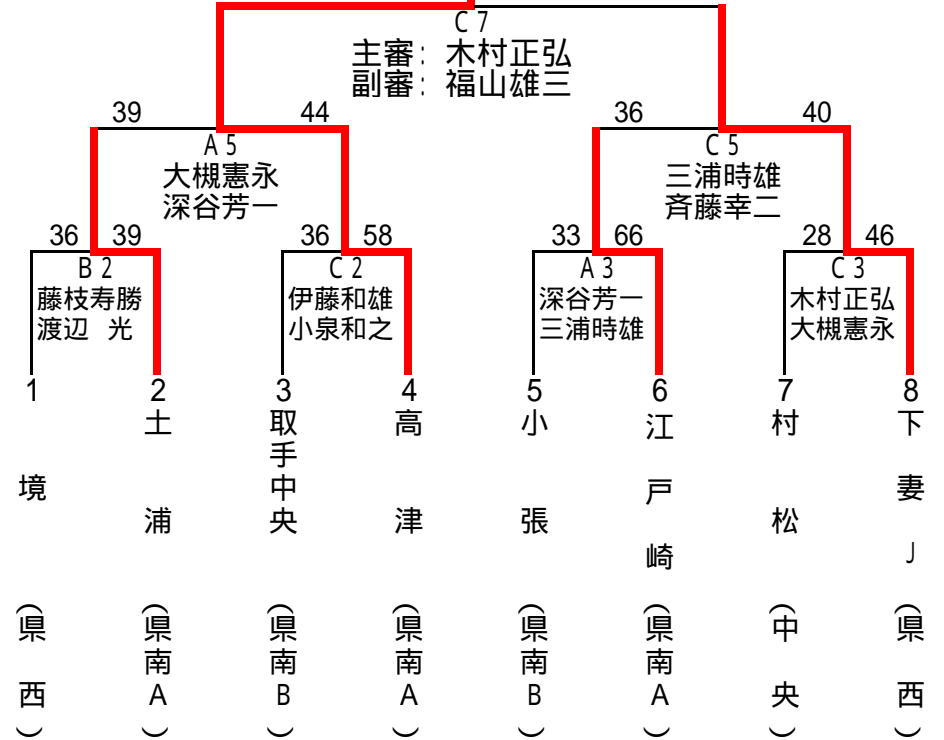


(出場枠) 県選手権大会ベスト8より
 (女子) 県北:0 中央:2 鹿行:1 県南A:3 県南B:1 県西:1
 (男子) 県北:0 中央:1 鹿行:0 県南A:3 県南B:2 県西:2

(男子)

52	{	11 - 17	}	38
		12 - 11		
		17 - 2		
		12 - 8		

優勝: 高津リトルフォックス
 準優勝: 下妻Jジュニア
 3位: 土浦小ミニバス
 3位: 江戸崎ミニバス



女子決勝戦・選評(吉原幸治氏)

- 1Q 立ち上がりから土浦ゾーンプレスを仕掛ける。土浦のロングシュート、牛久の速攻等で11対10土浦1点リードで終了。
- 2Q 土浦のプレスに手を焼くも牛久は今井の連続得点で逆転し1点リードとする。
- 3Q お互いゾーンを攻め切れない。3分過ぎ土浦 小林の速攻で逆転するも、すぐ牛久 関川ゴール下を決め再逆転。その後も交互に得点を入れ返す展開となる。
- 4Q 開始早々牛久がシュートを決めリードを3点に広げるも、土浦は2分過ぎ 澤のロングシュートで逆転。その後牛久5秒オーバータイムを犯しタイムアウトを取る。牛久反撃を試みるも土浦のディフェンスに手こずる。終盤勝負処でまたもや土浦らしさを発揮した土浦が3年連続の全国大会出場を奪取する。

男子決勝戦・選評(渡辺八郎氏)

- 1Q 下妻 山口の連続ゴール等で序盤より大きくリードする。
- 2Q 高津が 天田の連続ゴールで中盤逆転しペースをつかみ掛けるも、下妻は大島のバスケットカウント等で再逆転し前半を5点リードで折り返す。
- 3Q 高津が 岡部の攻守に亘る大車輪の活躍で逆転に成功、10点のリードを持って最終Qへ。
- 4Q 下妻はオールコートプレスを敷き反撃に転ずるが、両チーム交互に得点する展開で、なかなか点差を詰めることが出来ない。高津が高さを生かしてその後も終止リード保ち勝利、念願の全国大会出場の切符を手にした。